

中四国地方の森づくり

～森林との触れ合い～

日本の森林は戦後に拡大造林したものが成長し、木材として利用可能な資源が豊富にあります。また、森林は私たちに木材の供給だけでなく、レクリエーションの場を提供します。

今回の展示では、真庭バイオマス発電所やCLT(材料の繊維方向を直交させて層状に貼り合わせた木材)による大型木造建築等の木材資源利用を促進する取り組みを紹介するとともに、森林内の活動の光景を収めた「森林の調査隊フォトコンテスト」の入選作品の紹介や、自然の素材を生かした雛飾りなどを展示します。

展示内容

- ・お雛様の置物
- ・中岡慎太郎と四季の置物
- ・森林の調査隊フォトコンテスト入選作品
- ・真庭バイオマス発電所について
- ・森林活動に関するパンフレット
- ・森林管理署の取り組み など

開催期間

平成28年2月15日(月)～2月26日(金)
8:30～17:15 (土・日曜日を除く。最終日は13時まで)

開催場所

中国四国農政局「消費者の部屋」

岡山市北区下石井1-4-1(岡山第2合同庁舎1階)
庁舎北側(岡山駅側)玄関からご入館ください。

問い合わせ先

近畿中国森林管理局 岡山森林管理署 業務グループ
担当：榑木野、丸山 電話：0868-23-2151
四国森林管理局 森林整備部技術普及課
担当：西山、秋山 電話：088-821-2121
中国四国農政局 消費・安全部 消費生活課「消費者の部屋」
担当：有政、大北 電話：086-224-4511(代)
(内線：2314、2363)

自然の素材を生かした雛飾り

